

カーネーションの茎頂培養における培養日数、  
鉢上げ率および活着率の品種間差異

堀川法隆

この実験はカーネーションの茎頂培養に要する培養期間、幼植物の鉢上げ率および活着率について品種間差異を検討した。

1. 培養期間は品種によって50日から110日となり大きな差異が認められた。

2. 鉢上げ率と活着率から培養の難易をつぎの4グループに分類できることが判明した。

すなわち、(1)鉢上げ率、活着率がともに良い品種、(2)鉢上げ率は良いが活着率が悪い品種、(3)鉢上げ率は悪いが活着率の良い品種、(4)鉢上げ率、活着率がともに悪い品種である。